

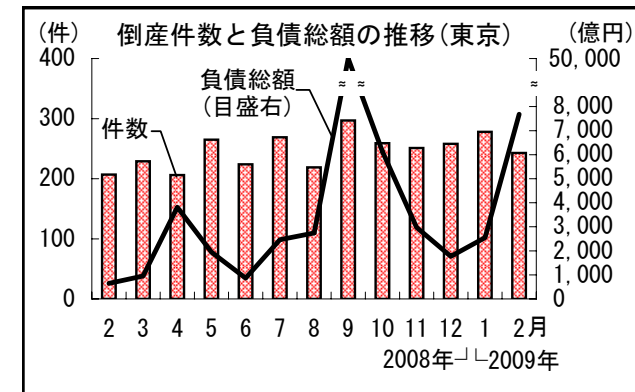
東京の企業倒産状況

2009年2月

今月のトピックス: 倒産件数は前年同月比6か月連続の増加、負債総額は過去1年間で2番目に大きい規模

東京都			
件数	243	負債額10億円以上の倒産件数	29
前年同月比	17.4 %	前年同月比	123.1 %
対全国比	18.4 %	資本金1億円超の倒産件数	23
負債総額	768,058 百万円	大企業の倒産件数	4
前年同月比	1091.7 %	倒産企業総従業員数	5,336人
対全国比	62.5 %	前年同月比	218.8 %
		対全国比	32.6 %

全国	
件数	1,318
前年同月比	10.3 %
負債総額	1,229,155 百万円
前年同月比	236.5 %



業種別件数	業種別		原因別	原因別	
	件数	前年同月比		件数	前年同月比
建設業	33	50.0 %	販売不振	177	
製造業	47	51.6 %	既往のしわ寄せ(赤字累積)	35	
情報通信業	28	47.4 %	売掛金等回収難	1	
運輸業,郵便業	5	150.0 %	(不況型計)	213	
卸売業	58	23.4 %	構成比	87.7 %	
小売業	10	47.4 %	放漫経営	9	
不動産業	13	62.5 %	構成比	3.7 %	
宿泊業,飲食サービス業	7	40.0 %	過小資本	2	
教育,学習支援業・医療,福祉	4	100.0 %	他社倒産の余波	16	
サービス業	35	23.9 %	構成比	6.6 %	
その他	3	50.0 %	信用性低下	1	
			在庫状態悪化	0	
			設備投資過大	1	
			その他	1	
			会社更生法	6	
			民事再生法	20	
			商法整理	0	
			破産	145	
			特別清算	12	
			計	183	
			銀行取引停止処分	60	
			その他(内整理)	0	

注) 負債額1,000万円以上の倒産

(株)東京商工リサーチ調べ

- 倒産件数は、243件(前年同月比17.4%増)となり、前年同月比で6か月連続の増加となった。
- 負債総額は、7,680億5,800万円(前年同月比1091.7%増)となり、前年同月比で2か月ぶりの増加となった。負債額10億円以上の倒産は29件となり、負債額100億円以上の倒産は8件となった。
- 業種別件数では、卸売業(58件)、次いで製造業(47件)、サービス業(35件)の順となった。
- 原因別では、不況型倒産(販売不振・既往のしわ寄せ・売掛金等回収難)は213件となり、倒産件数における構成比は87.7%となった。
- 形態別では、破産(145件)、次いで銀行取引停止処分(60件)、民事再生法(20件)の順となった。
- 地域別でみると、件数では、港区(29件)、中央区(25件)、渋谷区(21件)の順となった。負債額では、中央区(3,543億円)、港区(2,773億円)、千代田区(801億円)の順となった。
- 倒産企業総従業員数は5,336人となり、前年同月の1,674人と比べ218.8%増加した。

2009年1月分から、日本標準産業分類第12回改定に対応した業種により集計を行っており、業種別の前年同月比及び2008年の業種別倒産件数は、改定後の業種分類に対応させた参考値である。

